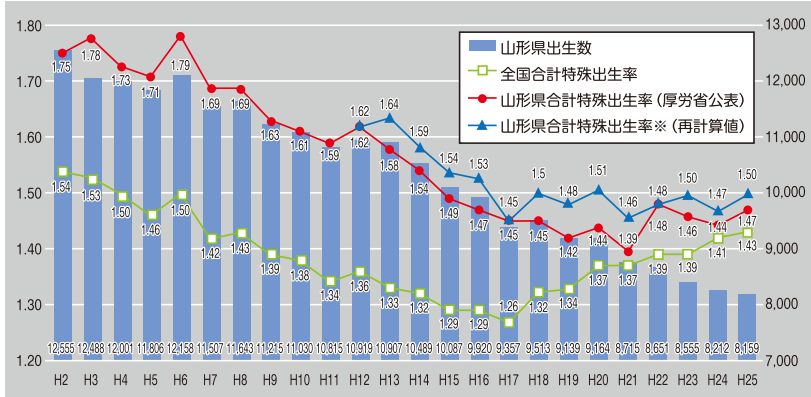


基本の柱 2 子育て支援の充実・強化

核家族化の進行やひとり親世帯が増加している中で、山形ならではの家族や地域の支え合う文化・特性を積極的に活かした子育て支援のほか、情報提供、相談機能の充実、医療・保健・福祉のサポート、保育サービス、経済的支援などにより子育ての不安感、負担感を解消します。

現状

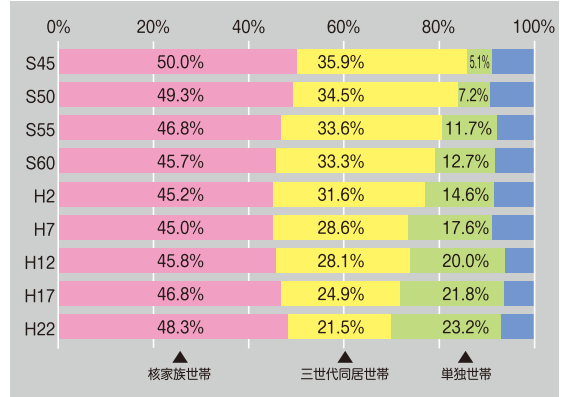
● 合計特殊出生率・出生数の推移



※「再計算値」東北大学が日本人人口に統一して再計算したもの

資料:厚生労働省「人口動態統計」

● 家族類型別の世帯割合の推移



資料:総務省「国勢調査」

主な目標値

項目	目標	現状
母子保健コーディネーターを配置する市町村数	18 市町村	0 (H26)
やまがた子育て応援パスポート協賛店舗数	4,000 店舗	3,425 店舗 (H25)

推進方策

① 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり

重点
施策

- 安心して子どもを生み育てられる環境づくりのための、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援を推進します。

② 地域における子育て支援の充実

重点
施策

- 地域の人々との連携・協働による地域資源を活用した交流活動や、大家族による支え合い、地域の中高年層の子育てへの参画促進など、県民総ぐるみで子育てを応援する取組みを展開します。



③ 子育て家庭が安心・安全に生活できる環境づくり

重点
施策

- 安全で快適な子育て環境づくりのための親子の遊び場の整備や、通学路における安全・安心な歩行空間の整備を促進します。

④ 子育て家庭等に対する経済的支援の充実

- 子育てにおいて負担となっている医療費や教育費等について支援を行うことにより、子育て家庭に対する経済的支援の充実を図ります。

⑤ ひとり親家庭への支援

- 生活を安定させ、安心して子育てすることができるよう、市町村と連携した生活支援と、家庭の状況に応じた職業支援を推進します。

⑥ 保護や支援を要する子どもの養育環境の整備

- 児童虐待を未然に防止する対策を推進するとともに、市町村や関係団体との連携により早期発見、早期対応、切れ目のない総合的な支援を講じるなど、地域全体で子どもを守る支援体制づくりを推進します。



⑦ 学校・地域・家庭の連携による教育の展開

- 子どもたちが、基本的な生活習慣や社会人としての規範意識を身につける家庭の教育力の向上と、学校や地域の人々と連携した自然や文化を活かした体験活動、子ども同士や世代間の交流による子どもの健全育成を推進します。